

# 平成27年度下半期指定管理者管理運営状況シート

## ●施設の概要

施設名	岐阜市ドリームシアター岐阜	所管課	子ども未来部 子ども支援課
所在地	岐阜市明德町6番地		
指定管理者名	公益財団法人 岐阜市教育文化振興事業団		
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日		
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	97,026,171円		
施設の設置目的	青少年の日常的な文化活動を進めるとともに、市民の教養の向上を図る。		
施設概要	研修室3、会議室、和室2、クッキングルーム、プレイルーム、音楽スタジオ、音調室、リハーサル室、メインホール、パソコンルーム、クラフトルーム		

## ●利用状況

		H27下半期	H27上半期	H26下半期	H26 上半期	H25 下半期
利用者数(単位:人)		30,254	31,069	30,723	31,835	31,710
各室稼働状況(%)	施設各室の平均稼働率(日)	58.0%	64.7%	68.7%	65.0%	72.5%
	施設(個人利用フロア)の稼働率(日)	100.0%	100.0%	99.3%	100.0%	100.0%

※(H27下半期中)H27.11.24～H28.2.1の期間、4・5階子どものフロアは改修工事のため閉鎖を行った。

## ●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①利用日・利用時間の厳守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応	①利用日・利用時間は厳守している。 ②利用者サービスが低下しないよう適切な人員配置をしている。 ③広報ぎふ、民間情報誌、新聞、ラジオなどの広報媒体への情報提供のほか、近隣市町の施設等に、催しの案内・リーフレット等を直接持参している。 ④マニュアルに基づき対応するとともに、必要に応じ館内会議等で協議している。
指定事業 自主事業	下記主催事業を実施すること ①子ども対象事業 ②親子対象事業 ③一般市民対象事業 ④特別企画事業	①子ども対象事業 24種類 44回 参加者 549人 ②親子対象事業 29種類 49回 参加者 1,365人 ③一般対象事業 10種類 41回 参加者 374人 ④特別企画事業 9回 参加者 4,502人
施設管理	①日常・定期清掃業務 ②タワーパーキング管理・保守点検 ③警備業務 ④自家用電気工作物保安全管理業務	①清掃業務 ・日常清掃 毎日(開館日) ・定期清掃 床面 12・3月 グリストラップ 12月 照明器具洗浄 1月 カーペット洗浄 3月 ②タワーパーキング保守点検:毎月実施 ③警備業務 ・日常警備 毎日(開館日) ・機械警備 毎夜(午後9時～午前9時まで) 休館日(午前9時～翌日の午前9時まで) ④自家用電気工作物保守管理:11・1・3月実施

<p>施設管理</p>	<p>⑤舞台照明装置及び音響機器保守点検</p> <p>⑥展示備品保守点検</p> <p>⑦自動火災報知設備保守点検</p> <p>⑧空調設備保守点検</p> <p>⑨自動ドア保守点検</p> <p>⑩エレベーター保守点検</p> <p>⑪パソコンサーバー保守点検</p> <p>⑫カラー複合機保守点検</p> <p>⑬空気環境測定</p> <p>⑭飲料用貯水槽清掃</p> <p>⑮水質検査</p> <p>⑯ねずみ等の生息調査及び駆除</p>	<p>⑤舞台照明装置及び音響機器保守点検 舞台照明装置 2月実施 音響機器 1月実施</p> <p>⑥展示備品保守点検:2月実施</p> <p>⑦消防用設備保守点検:1月実施</p> <p>⑧空調設備保守点検:毎月実施</p> <p>⑨自動ドア保守点検:2月実施</p> <p>⑩エレベーター保守点検:毎月実施</p> <p>⑪パソコンサーバー保守点検:3月実施予定</p> <p>⑫カラー複合機保守点検:毎月実施</p> <p>⑬空気環境測定:11・1・3月実施</p> <p>⑭飲料用貯水槽清掃:3月実施</p> <p>⑮水質検査:3月実施</p> <p>⑯ねずみ等の生息調査:上半期実施</p> <p>※職員による日常点検の実施 毎日(開館時間)に施設全般について点検を実施</p>
<p>施設修繕</p>	<p>下記の観点からの修繕実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・適切な修繕の実施</li> <li>・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備</li> </ul>	<p>日常点検により異常個所や破損個所等の早期発見に努めている。また、簡易な修繕については職員が迅速に対応している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児用トイレ・授乳室の鍵取付 安全面等に考慮し、鍵を設置することで親子が安心して利用できる環境の提供に努めた。</li> <li>・メインホール壁と床の修理 経年劣化により壁や床の破損や汚れが多くなり、補修したことで、利用者への快適な環境の提供に努めた。</li> <li>・照明機器等の安定器取替修理 照明機器等安定器を、技術や専門知識を持った職員が取り替えることで、機器の不備等に迅速に対応している。</li> </ul>
<p>危機管理・法令遵守</p>	<p>①個人情報の保護</p> <p>②緊急時の対応策</p> <p>③関係法令の遵守</p>	<p>①講座申込みなどの際に入手する個人情報は、外付けのHDDに保存し、閉館時には金庫に保管している。 ・個人情報保護宣言を定めている。</p> <p>②緊急地震速報の設置により対応マニュアルを作成し、職員及び来館者に周知している。 ・危機管理マニュアルを整備し、各職員に配布している。 ・消防訓練の実施や、救急救命講習・防犯対策研修会等に参加している。</p> <p>③条例・規則及び内規に基づき適切に実施している。</p>

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況</p>	<p>○施設利用者アンケート  <b>・すべての利用団体にアンケートを実施</b>          アンケート質問項目は「利用全般」「設備・施設」「接客マナー」、「ご意見・ご要望」。          ○団体利用者アンケート  <b>・すべての団体利用者にアンケートを実施</b>          アンケートの質問項目は「施設・設備について」「職員の対応について」「ご意見・ご要望」。          ○主催事業参加者アンケート  <b>・講座や特別企画事業(イベント等)の参加者にアンケートを実施</b>          アンケート質問項目は「何で知りましたか」、「楽しかったですか」等及び「感想」</p>
<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>○施設利用者アンケート  <b>【項目】大変満足・満足・ふつう・不満足・大変不満足(5段階評価)、「利用全般」「設備・施設」「接客マナー」の項目。</b>          ①回収枚数 560枚          ②初回利用 34枚          「利用全般」          大変満足 61.8%、満足 29.4%、ふつう 8.8%、不満足 0.0%、大変不満足0.0%          「設備・施設」          大変満足 61.8%、満足 29.4%、ふつう 5.9%、不満足 2.9%、大変不満足0.0%          「接客マナー」          大変満足 73.5%、満足 20.6%、ふつう 5.9%、不満足 0.0%、大変不満足0.0%          ③複数回利用 526枚          「利用全般」          大変満足 63.3%、満足 29.1%、ふつう 7.6%、不満足 0.0%、大変不満足0.0%          「設備・施設」          大変満足 62.0%、満足29.7%、ふつう 7.6%、不満足0.7%、大変不満足0.0%          「接客マナー」          大変満足 65.8%、満足 27.4%、ふつう 7.3%、不満足 0.0%、大変不満足0.0%          &lt;主な意見&gt;          ・充実したおけいこができました。ありがとうございました。          ・職員の方たちの笑顔がいつもうれしいです。</p> <p>○団体利用者アンケート  <b>【項目】大変満足・満足・ふつう・不満足・大変不満足(5段階評価)、「施設・設備について」「職員の対応について」の項目。</b>          ①回収枚数 84枚          「施設・設備について」          大変満足 71.4%、満足 23.8%、ふつう 4.8%、不満足 0.0%、大変不満足0.0%          「職員の対応について」          大変満足 81.0%、満足 19.0%、ふつう 0.0%、不満足 0.0%、大変不満足0.0%          &lt;主な意見&gt;          ・子どもに分かりやすく説明してくださり、とてもよかったです。          ・テーブルが高くて車いすの子は机に向かうのが難しかったです。事前に準備が出来たので良かったです。          ・コーナーごとに分かれており、使いやすい。          ・職員の方々が子どもにあった話し方、活動をしてくださって本当にありがたい。          ・見学のときから大変丁寧に説明をしていただき、ありがとうございました。</p> <p>○主催事業等参加者アンケート          ①回収枚数 521枚          ②初回利用 127枚          「何で知りましたか」          ポスター・チラシ 44.1%、広報ぎふ 40.2%、情報誌 5.5%、インターネット 3.9%、その他 6.3%          「楽しかったですか」          大変満足 64.6%、満足 30.7%、ふつう 3.9%、不満足 0.8%、大変不満足 0.0%          ③複数回利用 394枚          「何で知りましたか」          ポスター・チラシ 57.6%、広報ぎふ 29.7%、情報誌 8.4%、インターネット 2.5%、その他 4.3%          「楽しかったですか」          大変満足 64.0%、満足 26.6%、ふつう 8.9%、不満足 0.5%、大変不満足 0.0%          &lt;主な意見&gt;          ・並ぶ時間を減らしてほしい(疲れる)「フェスタ秋」          ・健康に関わることをいろいろ教えていただき、とてもためになりました「からだポカポカ薬膳料理」          ・たいへん楽しい講座でした。もっと長く続けていただけたらうれしい「はじめての水彩画」          ・少ない時間でしたので、今後このような講座があれば参加して、さらに技術を求めたい「マジック入門」          ・子どもが作業をしやすいように、材料をカットしてあったりして楽しくできました。「ちびっこ親子セミナー(おやつ教室)」          ・いつも応募多数のようなので、また当選するとありがたいです「ちびっこ親子セミナー(アート教室)」          ・子どもも大人も楽しくできました。これからいろいろ作ってみたいです「ミニ門松を作ろう」          ・季節にあった講座があれば、また申込みたいです。「プリザーブドフラワーでひな祭りの花飾り」</p>

	<p>○人形劇鑑賞会について</p> <p>①回収枚数 93枚 「満足度」</p> <p>②初回利用 28枚 大変満足 78.6%、満足 21.4%、ふつう 0.0%、不満足 0.0%、大変不満足 0.0%</p> <p>③複数回利用 65枚 大変満足 84.6%、満足 12.3%、ふつう 3.1%、不満足 0.0%、大変不満足 0.0%</p> <p>&lt;主な意見&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・もっともっとやってほしいと思いました。糸操りの人形劇は初めてだったので感動しました。いろんな場所で行ってほしいです。</li> <li>・いろいろな楽器の演奏がきけて、すごく楽しかったです。ブレーメンの音楽団もワクワクしながら見れたので、おもしろかったです。</li> <li>・たぬきのしよじよじは、とても迫力もあって、最後はとても愉快でとても見応えがありました。何かメッセージみたいなものを感じて感動しました。本当にありがとうございました。</li> </ul>
<p>利用者からの 要望・苦情と 対処・改善</p>	<p>利用者から頂いた意見等に対しては、下記のとおり適切に対応している。</p> <p>&lt;主な意見&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設予約システムで予約させてください。(音楽スタジオ) →市と協議していきます。</li> <li>・スープカップがほしかった。(クッキングルーム) →大きいコーヒーカップを購入し、スープでも代用できるようにした。</li> <li>・大人の料金を無料にしてほしい。 →ドリームシアター岐阜条例第4条に定められている。</li> </ul>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	I 住民の平等 利用が確保 されること	(1)『住民の平等利用が確保されること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など)	①市立の教育文化施設として、条例・施行規則に則った利用許可を行い、特定団体や個人に対して、特段の便宜を図っていないか。	A	A	A
		(2)平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	①年少者から高齢者、障がい者など幅広い層に、要望、改善点についての意見を聞き、これをもとに協議して、円滑で公正な施設運営に努めているか。	S	S	S
		(3)情報公開、広報の方策	①利用規程、主催事業案内、活動内容等をパンフレットやホームページに掲載し、情報提供を図っているか。	S	S	S
		(4)個人情報保護するための方策	①個人情報保護規定を制定し、個人情報の保護や情報公開の取り扱いについて、十分配慮しているか。	S	S	S
	区分評価					S
効果性	II 事業計画書 の内容が、 対象施設の 効用(設置 目的)を最 大限発揮す るものである こと	(1)『事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など)	①「ドリームシアター岐阜経営方針」とおり「ふれあい、遊び、創造」をテーマとし、青少年教育や生涯学習に寄与する施設運営をしているか。	S	S	S
		(2)既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	①各フロアの特徴を生かした特徴的なサービス提供や、市民協働によるサービス向上、体験コーナーの充実を図っているか。	S	S	S
		(3)利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	①利用者・団体に対してアンケート調査を行い、結果を集約し、改善に努めているか。	S	S	S
		(4)利用者に対するサービス向上の方策	①参加者や利用団体に対しアンケートを実施し、要望や満足度を調査し、事業展開や職員の接遇等に生かしているか。	S	A	A
		(5)利用促進、利用者増の方策	①施設利用や主催事業のPR活動とともに、新しいプログラム開発に努め、利用拡大を図っているか。	S	A	A
		(6)施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	①より質の高い文化体験の提供や効率の良い施設管理をするために、各分野に精通した職員を配置しているか。	S	S	S
	区分評価					S

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
効率性	III 事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	(1)『事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など)	①より質の高い事業とサービスの提供を追求しつつも、利用者の安全性を損なうことなく、必要経費に優先順位をつけ、管理的経費の削減に努めているか。	S	A	A
		(2)指定管理経費の設定額	①収支予算書との妥当性はどうか。	A	A	A
		(3)指定管理経費の妥当性(サービスとコストのバランスなど)	①利用者へのサービスを低下することなく、コストの削減に努めているか。	S	S	S
		(4)収支計画の妥当性	①削減できる予算、プラスしなければならない予算について、検討、研究しているか。	S	S	S
		(5)管理経費削減の具体的方策	①事業・活動の目的の範囲内で、ボランティアの活用や事業の精選等、具体的な経費の削減の方策を掲げ、努力しているか。	S	S	S
		(6)スタッフ配置の妥当性(無理はないか)	①職員の担当グループ化や勤務時間を工夫し、より効率よく業務ができるように配置しているか。	S	S	S
		区分評価				
安定性 安全性	IV 事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	(1)『事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など)	①教育文化施設を管理運営するために、その事業の運営に適した人材の採用と専門性を有するスタッフの育成に取り組んでいるか。	S	S	S
		(2)当該公の施設に類似あるいは関連する事業、業務などの実績	①類似施設等の管理実績を参考にしてしているか。	A	A	A
		(3)経営基盤の安定性	①公益事業に精通した団体で、物的能力、人的能力、専門的能力を有しているか。	S	S	S
		(4)組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識など	①各職員の専門知識や経験が職務分担に活かされているか。また、独自の施設内研修に各職員の専門性を活用しているか。	S	S	S
		(5)スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	①より良いサービス、活動を提供するために、職員が勤務しやすい職場環境ができているか。	S	S	S
		(6)スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	①各種職員研修会を行い、職員の資質向上を目的とした研修計画書が作成されているか。	S	A	A
		(7)リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)及び対応能力(資金力、損害賠償能力など)	①夜間防犯対策・安全点検・館内外の巡回・消毒清掃・衛生指導・避難訓練等を実施しているか。非常時の対応が確認されているか。	S	A	A
		(8)学校及び教育委員会との連携	①学校や教育委員会との連携やプログラム作成がなされているか。	S	S	S
		区分評価				
貢献性	V 事業計画書の内容が、岐阜市あるいは、施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	(1)『事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など)	①市の方針に基づいた計画で、地域の振興・活性化に貢献する計画となっているか。	S	S	S
		(2)地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)	①地元の法人その他の団体との連携に努めるとともに、その育成に取り組んでいるか。	S	S	S
		(3)地元の住民、高齢者、障がい者等の雇用	①施設の維持管理等のため、従事者を雇用する場合、地元の住民等の雇用に留意しているか。	S	A	A
		(4)地元での資材等の調達	①資材購入にあたっては、地元の業者による調達に留意しているか。	S	A	A
		(5)その他地元への貢献に関すること	①地元で実施される社会活動等への、積極的な参加に努めているか。	A	A	A
		区分評価				

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

・岐阜市、各務原市、山県市、本巣市、岐南町、笠松町、羽島市、関市、大垣市、安八町、神戸町、輪之内町の各学校及び単位子ども会に団体向けパンフレットを直接配布している。  
・青少年市民育成会議の役員会において、当館の利用や活用方法について説明した。  
・教育諸団体向け活動プログラムをリニューアルし、変更点や活用方法について新年度PTA会長会・子ども会育成会会長会などで説明した。  
・ドリームシアター岐阜の最新の情報をよりわかりやすくするためにHPをリニューアルした。そこでは、より幅広い年齢層の利用者に平等利用を確保するため、施設のバリアフリー情報をピクトグラムにて提供した。  
・子どものフロアのリニューアルオープン(2月2日)に際し、広報ぎふやHPをはじめ中日・岐阜などの各新聞社や岐阜市咲楽などに情報提供して、掲載された。そのことで、ミニフェスタ(2月11日)の来館者は昨年度比209%(H26/866人→H27/1,813人)。子どものフロア2・3月来館者数は、昨年度比164%(H26/4,303人→H27/7,065人)となり、大幅増となった。  
(I-(1)-(1))(I-(2)-(1))(I-(3)-(1))(II-(5)-(1))

・(公財)岐阜市教育文化振興事業団「個人情報保護規程」及び関係法令を遵守し、個人情報保護に適切に取り組んだ。  
・各施設に個人情報保護担当者を配置し、個人情報保護研修会を実施し職員への徹底を行った。  
・特定個人情報事務取扱担当者(マイナンバー事務取扱者)を決め、取扱研修会を実施するなど担当職員への徹底を行った。  
・主催講座チラシ等に、個人情報の利用目的の特定や安全管理に関する記載をし、市民への理解を求めた。  
・「個人情報保護宣言」、「公表事項等に関するご案内」を事業団ホームページ、施設窓口に掲示し、利用者の信頼感・安心感を高めた。  
・「個人情報保護宣言」をはじめとした個人情報保護や情報公開への取り組みの徹底により、個人情報に関する事故や利用者からの苦情はありませんでした。  
(I-(4)-(1))

・子どもたちに自分たちが住んでいる岐阜をさらに知ってもらおうと「子ども岐阜学」を開催。下半期に「金華山に学ぶ地球のミステリー」を開催。講座終了後、講師のもとに多くの子どもたちが集まり、質問をするなど子どもたちの関心の高さを伺うことができた。  
・市民講師の育成と発掘のため、「ドリーム市民企画セミナー」を開催。新規に5人の市民講師が子ども・親子向けに「私の体験から…言葉の遅い子との接し方」講座などを開催。  
・ヴォーカリストグループクラブの成果発表を行い、多くの保護者に好評であった。  
・未就学児(4～6歳)対象の「ちびっこ親子セミナー」を企画開催。下半期は、おやつ作り・アート・体操の3種類12講座を開催。  
・ぎふメディアコスモス中央図書館と連携し、4階に司書による「おすすめえほんコーナー」を設置。その後、紹介されている絵本を図書館に借りに行くなど多く保護者から感謝の声を得ている。  
・子ども・若者総合支援センターと連携し、義務教育課程を修了している引きこもり傾向の青年に対する新規体験活動プログラムを提案した。  
・小中学校や子ども会等の教育諸団体向けパンフレットをリニューアルし、新規の体験プログラムを追加したり対象を記号化し、わかりやすくするなど、充実を図った。  
(II-(1)-(1))(II-(2)-(1))(II-(5)-(1))

・各種セミナー・イベント事業・団体利用の受け入れには、多くの市民講師、ボランティアが参加しており、個人の技能を活かす機会の提供と、サービス向上の両立を図っている。特に教育諸団体の利用では、お話しボランティアによる読み聞かせが数多く活用されている。また、自由体験のできる4・5階施設においては、15団体と事業連携をしてミニイベントも開催しており、施設の充実にも努めている。  
・地元大学の新年度ガイダンスにおいて、教員や子どもと関わる仕事に就くことを目指す学生に対し、ドリームサポーター募集案内および説明を行っている。→岐阜大学・岐阜聖徳学園大学・東海学院大学・中部学院大学・岐阜女子大学・岐阜経済大学・岐阜薬科大学・岐阜市立女子短期大学で実施をしている。  
(II-(2)-(1))(V-(2)-(1))

・長年、利用者からの要望事項であった子ども背の高さに合った階段手摺を設置した。  
(II-(3)-(1))

・中京テレビの番組「ともだチュウキョ〜！」(あいち・ぎふ・みえ友だちづくりの旅)の収録があり、メインキャスターが、子どもたちとごっこ遊びをするなどと多くの子どもたちと触れ合った。10月5～11日までの1週間、日替りの内容で毎日2～4回放送された。  
・ケーブルテレビ長良川が「バンド交流会」を取材収録(3月)し、2時間番組として複数回放送された。  
(II-(5)-(1))

今期の取組み  
に対する評価

・岐阜市保育協会主催で市内現役保育士所属の2歳時部会(11月)及び1歳児部会(1月)の「手作り玩具」研修会において講師を務め、制作指導をしている。  
・岐阜大学教育学部の「学習プログラム開発論」において、講義のほか学習プログラム作成の指導及び助言をしている。  
・サイエンスフェスティバル・岐阜経済大学祭・女性センター主催「HAPPY DAY」・**中青フェスティバル(11月)**、ハートフルフェスタ(1月)、子ども3世代フェスティバル・ファミリーフェア(3月)にブース出展し。多くの家族連れが楽しんでもらうとともに利用拡大を図った。  
・健幸ウォーク開催に協力し、当館がチェックポイントの1つになるほか、同時にものづくりコーナーを開催。特に大人の参加者から好評を得た。  
・**FC岐阜と連携し、岐阜市ホームタウンデーに多くの家族連れが楽しめるブース出展を協議している。**  
・**ぎふマーブルタウン実行委員会を連携し、子どもの「生き抜く力」を引き出すための事業を開催に向け協議している。**

(Ⅱ-(2)-(①) (Ⅱ-(5)-(①) (Ⅴ-(1)-(①) (Ⅴ-(2)-(①)

・教員免許13名(延べ)、保育士免許2名、栄養士免許1名、情報処理技術者資格1名、学芸員1名、**レクリエーションインストラクター2名**、生涯学習関連(生涯学習コーディネーター1名、岐阜県コミュニティ診断士1名)資格等を有する職員が配置され、**セミナー(講座)運営、施設経営等の各職務分担において、職員の資格・特技が十分生かせるようにしている。**

(Ⅱ-(5)-(①) (Ⅱ-(6)-(①) (Ⅳ-(3)-(①) (Ⅳ-(4)-(①)

・職員は、年間300回を超える講座やイベントの企画・指導・運営を行い、より質の高い文化体験を提供している。施設内に限らず、大学や保育協会、児童施設等からの講師等の依頼を受けるなどしている。このようにして、文化体験活動等において専門的知識や経験豊かな職員を配置している。また、電気機器等の交換や遊具等修繕など施設管理分野に精通した職員も配置している。

(Ⅱ-(6)-(①)

・各関係機関や学生サークル、**中警察署**などからも廃材収集し、活用することで、環境への配慮と経費の縮減に努めている。

(Ⅲ-(1)-(①) (Ⅲ-(2)-(①) (Ⅲ-(3)-(①)

・予算管理月報を毎月チェックし、予算執行状況を把握し、前年度と比較し、執行率の高い科目、低い科目について、その原因を分析し、利用者サービスの向上と経費縮減に努め、適正に執行している。

・**利用者サービスの向上と経費縮減に努め、縮減できた予算を4・5階リニューアル後の新たな備品等の購入にあてた。**

(Ⅲ-(1)-(①) (Ⅲ-(2)-(①) (Ⅲ-(4)-(①)

・平成28年度予算作成にあたり、利用者サービスに影響がないよう検討、研究を行った。

・具体的な経費縮減策としては、廃材を利用した活動プログラム開発、職員による簡易な修繕及び樹木剪定、他施設と一括業務委託などである。

・職員による修繕は日々行っているが、老朽化及び環境改善のための修繕費は増加する。

・光熱水量の年間縮減目標を設定し、日頃から節電・節水に努めている。**昨年度下半期と比較し、電気支払額は、79.6%である。**

(Ⅲ-(1)-(①) (Ⅲ-(4)-(①) (Ⅲ-(5)-(①)

・午前9時から午後9時までの開館時間を、勤務時間8時間の一般職員と勤務時間6時間45分の嘱託職員、勤務時間5時間の臨時職員によって「早番」「中番」「遅番」の3交代制に分けてローテーションで勤務している。

各職員が無理なく計画的に業務を行えるよう、「年間予定表」「月間予定表」を早期に作成し、周知を図っている。

・行事予定表に沿い、適切な人員配置ができるよう勤務割当表(勤務ローテーション表)を毎月作成し、効率的で無理なくサービスの低下にならない勤務体制が保持できるよう努めている。

・職員の勤務シフト体制を工夫することで、職員の人数を増やすことなく、主催講座時や繁忙期に職員の複数体制を実現。職員の負担が軽減し、セミナー等での効率的な運営ができています。

・毎日の始業時の全体打ち合わせを始め、係会(事業・管理)を週1回開催し、各職員の仕事の進捗状況や課題を共有し補完することで、よりよい職場環境を作っている。

・ワークライフバランス推進の一環として、ノー残業デーを日曜日に設けている。

(Ⅲ-(6)-(①) (Ⅳ-(5)-(①)

・レクリエーションインストラクターや生涯学習上級コーディネーターの資格取得に向け講習会等に参加するなど、専門性を有するスタッフの育成を図っている。

(Ⅳ-(1)-(①) (Ⅳ-(3)-(①) (Ⅳ-(6)-(①)



今期の取組み  
に対する評価

・当事業団は、昭和63年の設立以来27年間にわたり赤字決算はありません。  
・昭和63年の設立以来、岐阜市公共施設の管理受託者として、また平成18年からは指定管理者として管理運営業務を継続して行っており、公共事業に精通している。  
・公益財団法人となるための認定基準(①公益性、②ガバナンス)を満たすとともに、法人情報の開示による事業運営の透明性を確保、行政庁(岐阜県)による立入検査等による事業運営の適正性を確保し、公益法人の信頼性が保証されている。  
・職員13名のうち、20年以上2名・10年以上4名・5年以上4名が青少年教育・生涯学習施設での実務経験を有している。その経験を事業企画及び他団体との連携事業に活かしている。  
(IV-(3)-①)

・年間研修計画に基づいた研修のほか、**まちづくり人材養成講座(10～12月)、レクリエーションインストラクター養成講習会・生涯学習の今日的意義と課題セミナー(11月)、上級救急救命講習・防災講座(12月)、発達障がいの子どもへの支援セミナー(1月)、認知症サポーター養成講座・人権研修会・協働のまちづくりセミナー(2月)、車いす体験・高齢者疑似体験・多文化共生セミナー・人権啓発研修会(3月)などを受講し、これらの成果を施設の運営管理等に活かしている。**また、研修後も館内会議等で研修内容や結果を発表・報告することで、全職員で研修成果の共有化を図り、資質向上に活かすようにしている。  
(IV-(6)-①)

・緊急地震速報機器の設置に伴い「緊急地震速報受信時対応マニュアル」を作成、定期的に館内会議においてマニュアルの確認及び読み合わせを行い、緊急時の対応に備えている。また、来館者に対して緊急地震速報受信時の対応について来館者及び貸室利用者については、ポスター掲示や来館者対応マニュアルを渡し周知している。  
・岐阜消防本部主催の普通救命講習を職員全員が受講し、多様な利用者への対応に努めている。  
・夜間勤務体制を想定した消防訓練を行うなど、誰もが様々な役割に対応できる体制を整えている。  
・経営の安定化を図るため、経営安定基金を造成し、緊急時の資金需要に対応できる体制を築いている。  
・財務の安全性を示す指標である自己資本比率は、安定した値を継続しており安定安全な経営を行っている。(平成26年度64.6%)

・施設瑕疵等に対応するため、市民総合賠償補償保険にて対応するなど万全を期している。  
・役員、管理職員等への損害賠償責任に対応するため、役員賠償責任保険に加入している。  
・セミナー受講者・ボランティア・イベント参加者に対する保険の加入をしている。  
(IV-(7)-①)

・地元中学校の「職場体験」において、教頭会の会議において受け入れのPRをするなど積極的に中学生を受け入れている。  
・近隣の小中学校を訪問し、子どもたちの活動の様子を伝えると共に、館内の巡回をお願いした。  
・**岐阜西中学校や岐阜特別支援学校から依頼があり、フラフープやこまなどの備品の貸し出しを行うなど学校教育活動に貢献した。**  
(IV-(8)-①)

・岐阜市の推進する「インターンシップ事業」においては、積極的に大学生の受け入れを行っている。**また、事業終了後もフェスタなどのイベントサポーターとして活動している。**  
(V-(1)-①)

・鉄道模型サークル「ぎふトレ」やおもちゃ病院ぎふ、大学サークルなどの市民活動団体等に活動の場を提供することで、団体の活動の育成に努めている。  
(V-(2)-①)

・職員の雇用における割合は、地元(岐阜市)の住民78.5%、60歳からの高齢者41.3%、障がい者3.4%となっている。  
(V-(3)-①)

・**下半期の岐阜市内業者からの消耗品調達実績は、当事業団においては629件のうち609件(96.8%)、当施設においては124件中のうち123件(99.2%)の実績であった。**  
(V-(4)-①)

・その他の評価項目については、事業計画書の内容どおり履行している。

<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<p>○前回所管課の意見と対応          ・ドリームシアター岐阜と児童館・児童センターとが連携して事業を実施していくことを期待したい。  <b>→4階に、児童館・児童センター紹介コーナーを設置。さらに次年度に向け、職員対象のスキルアップ研修を企画している。今後も子ども・子育て施設長会等で働きかけ、連携事業実施に向け努めます。</b></p> <p>○前回評価委員会の意見と対応          ・小学校低学年の時に学校から1回はドリームシアター岐阜へ行くというような取り組みをしてもらえれば、認知度も上がり、利用者が増えると思われるので、教育委員会とも相談していただき、事業化を積極的に検討されたい。  <b>→教育委員会と相談し、検討事項として進めていくことを確認した。</b></p> <p>・日曜祝日に開催される大きなイベントの際には、近隣施設の駐車場を借用するなど、駐車場の確保について検討されたい。  <b>→ミニフェスタ(2月)に岐阜市役所西側駐車場を借用し、来館者が無料で止められる駐車場を確保した。当日は、200台以上がこの駐車場を利用した。</b></p> <p>・今後、同じ課の所管となった児童館・児童センターとの連携を進め、相互の情報共有、スキルアップを図られたい。  <b>→4階に、児童館・児童センター紹介コーナーを設置。当館のチラシ等の情報は常時提供している。さらに次年度に向け、職員対象のスキルアップ研修を企画している。</b></p> <p>・アンケート等の利用者要望を分析し、さらなる満足度向上、利用促進に努めていただきたい。  <b>→今後もモニタリングシステムやPDCAサイクルを活用し、利用者の要望分析を行い、さらなる満足度向上・利用促進に努めたい。</b></p>
<p>今後の取組み</p>	<p>・岐阜市所管部の指導のもと、煌めくぎふっ子をはぐくむために、「教育立市」「子育て立市」の具現化に向け、引き続き取り組んでいきたい。</p> <p>・今後もPDCAサイクルやモニタリングシステムを活用し、継続的に改善・見直しを行うことで、より充実した事業の実施に努めたい。  <u>(Ⅱ-(2)-①)</u></p> <p>・市内や近隣市町の教育機関・関係団体に対する直接的な広報活動と合わせ、様々な媒体を使った広報活動をより積極的に進め、教育団体をはじめ広く利用促進を図っていききたい。また、施設利用の新規顧客の拡大のため、ドリーム市民企画セミナーを次年度への拡大に向け、PRしていききたい。  <u>(Ⅱ-(5)-①)</u></p> <p>・今後も利用者の安全・安心を第一にした管理運営に努めるとともに、管理経費の縮減など、効率的運用を図っていききたい。  <u>(Ⅲ-(1)-①)</u></p> <p>・年間研修計画に基づき、今後も職員のさらなるスキルアップに努めたい。  <u>(Ⅳ-(4)-①)、(Ⅳ-(6)-①)</u></p> <p>・子ども・若者総合支援センターや児童館・児童センターなどの子ども未来部所管施設、ぎふメディアコスモス等との事業連携をさらに強化していききたい。また、自然の家や体育館とは、セミナーやドリームフェスタなどのイベントでの連携、青少年会館とはイベント・講座での連携や講師派遣、科学館とは、駅前天体観望会やサイエンスフェスティバルなどで連携をしていききたい。  <u>(Ⅳ-(8)-①)</u></p> <p>・地元団体や大学サークルとの連携事業をさらに強化していききたい。  <u>(Ⅴ-(2)-①)</u></p> <p>・登下校中の子ども達が困ったときや緊急時に立ち寄って援助を求めたり気軽にトイレ等を使用できるなどの機能「子どもスマイルステーション」を、よりPRして、さらに地域との連携並びに地域への貢献に努めていききたい。  <u>(Ⅴ-(5)-①)</u></p>

### ●所管課の意見

岐阜市のほか、県内近隣6市町の各教育委員会に直接訪問して広報を行い、各学校及び単位子ども会に団体向けパンフレットを配布、また岐阜市広報やホームページにて行事やイベントの掲載を行うなどの広報活動を行っている。

今年度より開催した子ども達に岐阜の事をよく知ってもらうための「子ども岐阜学」について、下半期は岐阜の言葉を学ぶプログラム「金華山に学ぶ地球のミステリー」を行ったが、講座終了後、多くの子ども達が講師のもとに集まって質問をするなど、子ども達の郷土についての関心を高める事業を行ったことについて評価できる。

11月24日から2月1日までは、4・5階子どものフロアの改修工事により閉鎖していたため、その期間についての子どものフロアの利用者数は見込めなかったが、2月2日リニューアルオープン後の2・3月利用者数は、H26年度4,303人からH27年度7,065人と大幅増となり、また、ドリームミニフェスタ(2月11日)の利用者数も、H26年度866人からH27年度1,813人と昨年度比209%となり、リニューアル改修による効果が表れたと言える。

このリニューアル改修の効果について一過性のものとならないよう、今後は4・5階フロアのさらなる利用促進を図るほか、購入した遊具等を有効に活用した事業に期待したい。

また、4階フロアに児童館・児童センターの紹介コーナーを設置し、毎月の児童館・児童センターのおたよりを掲示して、行事の紹介を行っており、今後もドリームシアター岐阜と児童館・児童センターがさらに連携していくことを期待したい。

職員体制や経営状況については、特に問題なく運営されている。

### ●指定管理者評価委員会の意見

岐阜市内の種々のイベントに参加を行うほか、また、各学校からの受け入れを行っているが、児童館で行っている移動児童館のように、普段ドリームシアター岐阜を利用できない地域、学校などに自らが出かけ、ドリームシアター岐阜の活動を行うことで、PRにもなり利用促進にもつながるのではないかと。

また、施設には調理室や音楽スタジオなど様々な設備が整っており、貸館についての認知度も上げるようPRして利用促進にも努めてもらいたい。

管理運営は適正に行われており、良好と認められる。